

表1 がん領域の認定・専門薬剤師の要件比較

専門性を有する薬剤師の名称	がん薬物療法認定薬剤師	がん専門薬剤師	がん指導薬剤師(参考)
制度を有する学会名	日本病院薬剤師会	日本医療薬学会	日本医療薬学会
制度制定日及び最新改正日	H19.4.1施行; R3.2.6改正	H21.11.1制定; R2.5.11改正	H21.11.1制定; R2.5.11改正
1) 薬剤師としての実務経験	3年以上	5年以上	規定なし(実質10年以上)
2) 必要な資格・称号	新規・更新とも: 日病薬病院薬学認定薬剤師 (日本医療薬学会専門薬剤師でも良い)	新規のみ: 薬剤師研修センター研修認定薬剤師、日病薬病院薬学認定薬剤師、JPALSのCL5以上	新規: がん専門薬剤師として5年以上医療現場で活動
3) 専門領域の活動歴	新規: 病院・診療所に勤務し、がん薬物療法に3年以上かつ引き続いて1年以上従事 更新: 認定期間中、がん薬物療法の専門的業務に従事	規定なし	新規: 規定なし 更新: 施設あるいは地域、学会で指導的役割を果たしてきたこと
4) 専門領域の研修	新規: 認定研修施設で実技研修を履修か、研修施設で3年以上がん薬物療法に従事	新規: 認定研修施設で5年以上	規定なし
5) 専門領域の講習会等の履修	新規: 40時間、20単位以上。ただし、40時間のうち日病薬主催のがん専門薬剤師に関する講習会を12時間、6単位以上取得 更新: 5年間で50単位以上。毎年3単位以上、日病薬主催のがん専門薬剤師に関する講習会を12単位以上取得	新規、更新とも: ・5年で50単位以上 ・がん専門薬剤師集中教育講座に1回以上参加	新規: ・50単位以上 ・がん専門薬剤師である期間に、がん専門薬剤師集中講座に1回以上参加(更新は不要) 更新: 50単位以上
6) 専門領域の症例など	新規: がん患者への薬剤管理指導実績50症例以上(複数の癌種) 更新: がん患者への薬剤管理指導実績25症例以上	新規: 5年のがん患者への薬学的介入50症例(3領域以上のがん種) 更新: がん患者の症例報告20症例以上	規定なし
7) 認定試験の合格	新規: 必要	必要	規定なし
8) 学会発表回数・論文発表回数	新規: 規定なし 更新: 5年間でがんに関する学会発表が1回以上、あるいはがんに関する学術論文1報(共著可)	新規のみ: 医療薬学に関する学会発表が2回以上(うち、1回は本学会での筆頭、あるいは医療薬学に関する筆頭著者である学術論文1報)	新規のみ: ・がん領域1報以上を含む学術論文3報以上(うち、筆頭著者1編以上)、あるいはがん領域の英文論文筆頭著者1報以上 ・がん領域の学会発表3回以上(うち、筆頭を1回以上)、あるいは国際学会筆頭発表者1回以上
9) その他	・日病薬会員(別に定める団体のいずれかの会員でも良い) ・別に定める団体のいずれかの会員 ・博士課程修了者では、1)及び3)に2年を算入可能 ・令和3年度までの認定申請は、2)は従前の認定申請資格(日本病院薬剤師会生涯研修履修認定薬剤師、薬剤師認定制度認証機	・5年以上継続して本学会会員 ・本学会の年会に1回以上参加	・5年継続して本学会会員 ・がん領域の学会の会員
最新の認定者数	1,026名(2019.10.1現在)	662名(2021.4.4現在)	235名(2020.1.30現在)
	https://www.jsph.or.jp/senmon/senmon1-2.pdf https://www.jsph.or.jp/senmon/senmon1-5.pdf	https://www.jsphcs.jp/nintei/cont/g-kitei.pdf https://www.jsphcs.jp/nintei/cont/g-senmon.pdf	https://www.jsphcs.jp/nintei/cont/g-kitei.pdf https://www.jsphcs.jp/nintei/cont/g-shidou.pdf

専門性を有する薬剤師の名称	外来がん治療認定薬剤師(APACC)	外来がん治療専門薬剤師	地域薬学ケア専門薬剤師(がん)
制度を有する学会名	日本臨床腫瘍薬学会	日本臨床腫瘍薬学会	日本医療薬学会
制度制定日及び最新改正日	H25.6.1制定; R2.2.8改正	R2.9.27新設	2020.1.1制定; 2020.5.11改正
1) 薬剤師としての実務経験	3年以上	5年以上	5年以上
2) 必要な資格・称号	新規のみ: 日本医療薬学会専門薬剤師、CPC認証の生涯研修認定制度の認定薬剤師か、JPALSのCL5以上	新規のみ: 日本医療薬学会専門薬剤師、CPC認証の生涯研修認定制度の認定薬剤師か、JPALSのCL5以上	日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師か、日本病院薬剤師会日病薬病院薬学認定薬剤師か、JPALSのCL5以上か、その他本学会が認めた認定薬剤師
3) 専門領域の活動歴	規定なし	規定なし	規定なし
4) 専門領域の研修	規定なし	がん診療病院連携研修(30単位を1年以内に修得)(職歴によっては免除)	認定研修施設で副領域(がん)に関する5年以上の研修歴
5) 専門領域の講習会等の履修	新規・更新とも: がん領域の講習または研修60単位以上	APACCと同一	新規・更新とも: ・5年で50単位以上 ・専門薬剤師認定取得のための薬物療法集中講義に1回以上参加 ・がん専門薬剤師集中講座に1回以上
6) 専門領域の症例など	新規のみ: がん患者のサポート事例10例	APACCと同一	新規: ・5年の薬学的管理を行った症例報告50症例(4領域以上の疾患) ・がん領域に関する薬学管理指導実績20症例 更新: ・5年の薬学的管理を行った症例報告20症例 ・がん領域に関する薬学管理指導実績4症例
7) 認定試験の合格	新規、更新とも: 必要(筆記、面接)	必要(APACCと同一)	必要
8) 学会発表回数・論文発表回数	規定なし	規定なし	新規のみ: ・発表が2回以上(うち、1回は本学会での筆頭発表者)、あるいは医療薬学に関する筆頭著者である学術論文1報 ・上記のテーマはがんに関係したものを含むこと
9) その他	・正会員 ・認定の期間は3年間 ・認定期間中に本学会の学術大会に1回以上参加(更新の場合)	APACCと同一	新規・更新とも: ・5年以上継続して本学会会員 ・本学会年会に1回以上参加(更新の場合は認定期間中)
最新の認定者数	935名(2020年4月末現在)	0名(2021年1月30日現在)	暫定155名(2021.2.1現在)
	https://jaspo-oncology.org/society/info/terms#senmonkisoku https://jaspo-oncology.org/apacc/niteigoukakusya/?action=common_download_main&uploadid=3991	https://jaspo-oncology.org/senmon/?action=common_download_main	https://www.jsphcs.jp/nintei/cont/c-kitei.pdf https://www.jsphcs.jp/nintei/cont/c-senmon.pdf